

第13回科学の甲子園ジュニア 千葉県大会 市川中学校Aチーム

1. 活動時期

2025年6月4日
～8月23日

中学2年 辻巻 凜・大久保 早夏・白井 統麻
原 千尋・鈴木 颯真・中村 悠真
中学1年 富岡 龍成

2. 活動の概要

科学の甲子園ジュニア全国大会に出場するために、校内選抜で選ばれた学校代表が力を合わせて物理、化学、生物、地学、数学、情報の6科目の筆記と、工作課題をこなし、点数の総得点を競うという大会です。

最初の頃は筆記を中心に練習していましたが、工作の課題が発表されると工作の練習を中心にしていました。また、1週間に1回程度、問題集をどれだけやったかを確認するノートチェックをしていました。

3. 感想

昨年度も第12回科学の甲子園ジュニア千葉県大会に出場しましたが、先輩が主に引っ張ってくれている状態でした。しかし、今年度は中学1年生や初めて参加する人を引っ張っていくという経験したことのない新しいことに挑戦しながらの練習でした。私たちが思っている以上に後輩へ練習の方法がうまく伝わらず、苦勞することもありましたが、仲間と協力しながら最終的には楽しみながら活動に参加できている様子でした。

また、みんなで考えて一つのものを解決する楽しさは、一人の時とは違う面白さを感じることができました。今年度は特に後輩と練習していたので私たちのチームでは思いつかないアイデアも出てきてとても面白かったです。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

自分の得意な分野がなくても、参加していく中で自分のスキルアップができるので成長できる実感があり、楽しいです。

また、活動の中で仲間と協力することの面白さを知ることができます。この大会ではひらめきも重要になってきます。理科や数学などが得意でないと思っている人も校内選考だけでも受けてみるのはいかがでしょうか？

